

みなさんに  
楽しんでもらいたい、  
たからものがあります。



歌川広重「東海道五拾三次之内 箱根 湖水図」(那珂川町馬頭広重美術館蔵)



合併20周年記念

令和7年度 開館25周年記念 春季企画展

那珂川町馬頭広重美術館の

# たからもの展

Masterworks of Nakagawa-machi Bato Hiroshige Museum of Art Collection

2025

前期 4/5 土 ▶ 5/6 火・祝 後期 5/10 土 ▶ 6/8 日

※当館は改修工事のため、6月9日(月)から2026年2月末まで休館します。

■開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／4月7日、14日、21日、28日、5月7日～9日、12日、19日、26日、6月2日

■入館料／大人 500円(450円) 高・大学生 300円(270円)

※( )は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料

※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添い1名は半額



那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭116番地9

TEL.0287-92-1199 FAX.0287-92-7177 <http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/>



## 宝物(たからもの)とはなんですか。

誰かの大切なもの、世の中に必要なもの、評価や値段が高いもの。宝物に対する考えは人それぞれですが、美術館では誰かの大切と思う気持ちから守られた宝物が集まり、展示され、共有されています。そもそも、収蔵品の中核である青木コレクションは1995年に発生した阪神・淡路大震災から蒐集家・青木藤作の遺族によって救出されたもの。コレクションを大切に思う気持ちから、守られ、現在に受け継がれてきた宝物なのです。2000年のオープンから25年を迎える今、この美術館に集まった大切な宝物を振り返ります。

## 広重美術館だからこそ まずは広重の浮世絵をみてほしい!



当館のメインテーマである浮世絵、そして歌川広重。広重と言えば「東海道五拾三次之内」などの浮世絵が代表的です。浮世絵は、当時の流行や生活、人々の活気をリアルに描いたものであり、現代の私たちにその時代風景を伝えるもの。何より、蒐集家・青木藤作のお気に入りだったのが、広重の風景画でした。広重を中心に、幕末の浮世絵をご紹介します。



歌川国芳「楠正行奮戦図」



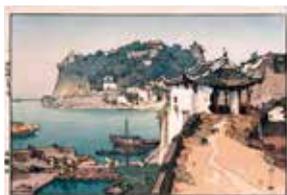
歌川広重  
「東海道五拾三次之内 御油 旅人留女」



歌川広重  
「甲斐夢山裏不二(左)、駿河不二ノ沼(右)」



尾形月耕「月耕随筆 芝居」



吉田博「石鐘山」



小林清親「千ほんくいの両国橋」



## 明治・大正・昭和 新時代の芸術が花開く

浮世絵は必ずしも江戸だけの文化ではありません。明治以降も浮世絵木版画文化は引き継がれ、時代と共に変化していきました。写真や石版画など新技術があふれる中、浮世絵木版画を変わらず愛する人、技術を守ろうとする人が現れました。小林清親、尾形月耕、吉田博など、青木コレクションから紹介します。

## 美術品だけが、たからもの？ いいえ、資料も大事な1ピース

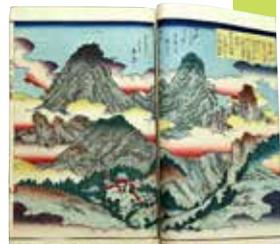
実は江戸の版本や明治以降の書籍資料が多い当館。当時の名所紹介や美術書、災害記録、百科事典などジャンルは多岐にわたります。美術品だけでは知ることができない、江戸から昭和にかけての美術史や歴史を知ることができる大切な宝物です。

### 江戸の名所を絵でたっぷり紹介



「江戸名所図会」  
齋藤月琴(著)・長谷川雪巨(画)

### 巻頭フルカラー!?江戸の百科事典



高井蘭山(著)・菊川英山(画)  
「江戸大節用海内蔵」

### 関連 イベント

#### ●ギャラリートーク

講師：当館学芸員  
日時：4月5日(土)、  
5月10日(土)  
いずれも13:30から

#### ●学芸員講座

「たからものを守る一収蔵品の保存」  
講師：当館学芸員  
日時：4月26日(土) 13:30~15:00  
定員：20名(要事前申し込み)

#### ●記念トーク

「馬頭広重美術館のはじまり」  
講師：折井貴恵(元当館学芸員、現川越市立美術館副館長)  
日時：5月17日(土) 13:30~15:00  
定員：20名(要事前申し込み)

※イベント詳細、申し込み方法等につきましては当館HPをご覧ください。

### 毎月第3日曜日は家庭の日

中学生以下のお子様をお連れのご家族は入館料が無料になります。

#### 公共交通機関をご利用の方は

- JR宇都宮線氏家駅から関東自動車バス「馬頭車庫行き」で約60分「室町(旧馬頭役場前)」下車 徒歩3分
- JR烏山線烏山駅からコミュニティバス「那珂川町役場行き」で約40分「室町(旧馬頭役場前)」下車 徒歩3分
- お車をご利用の方は
- 東北自動車道宇都宮インターから国道293号で那珂川町へ
- 東北自動車道矢板インターから国道4号→県道74号さくら市喜連川→国道293号で那珂川町へ
- 常磐自動車道那珂インターから国道118号→国道293号で那珂川町へ
- レンタカーをご利用の方は
- 宇都宮駅・那須塩原駅から



那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭11番地9 TEL.0287-92-1199  
FAX.0287-92-7177 http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/

